

## 真空ガラス

## スペーシア®

真空ガラス  
スペーシア®

高断熱

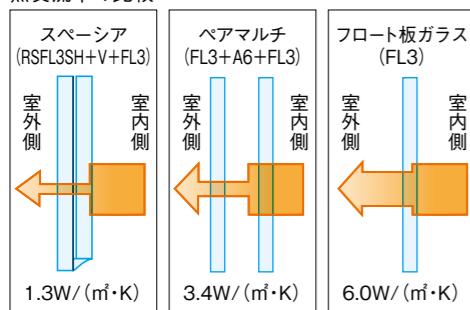
スペーシアは、暖かい太陽の日射しを室内に十分取り入れるとともに、室内の熱を外に逃がさず、冬の暖房負荷を軽減する断熱性能を追求した真空ガラスです。耐風圧性能は、同じ厚さの単板ガラスに近い剛性を持っており、従来の一般複層ガラスと比べて約1.5倍の耐風圧強度があります。また、単板ガラス用サッシに装着できるという特長も備えており、既存住宅の窓の断熱化も実現し、地球環境保護(CO<sub>2</sub>削減)という観点からも大きな貢献が期待されています。

## 特長

## 1 高断熱性

スペーシアは、真空層とLow-E膜の効果により、熱貫流率が飛躍的に向上、フロート板ガラスの約4倍、一般複層ガラスペアマルチの約2倍の断熱性能を発揮します。これにより暖房時、室内的暖まりが早く、またその暖かさも逃さない快適な室内環境づくりを実現します。

## 熱貫流率の比較



## 2 結露軽減

外気温が低くても、室内側ガラスの表面温度が下がりにくい構造なので、結露の発生を大幅に抑えることができます。

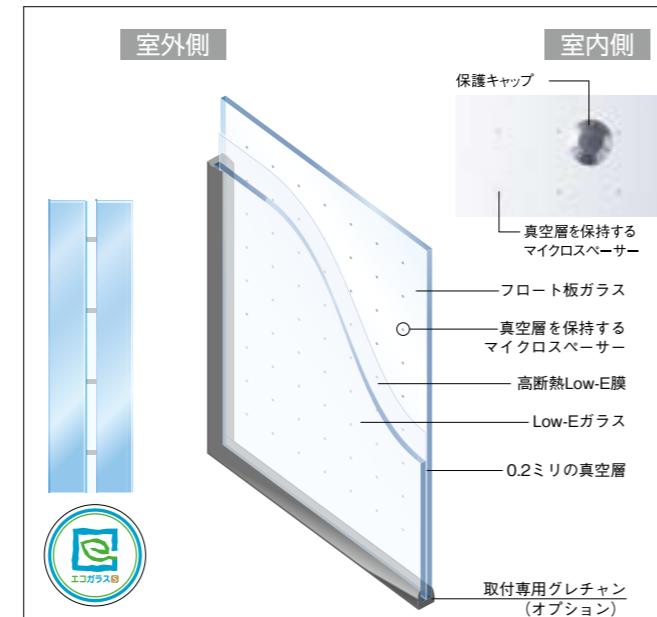
## 3 省エネ

優れた断熱性能が、大幅な省エネ効果を発揮。フロート板ガラス(3ミリ)と比較すると、年間におけるエネルギー消費量を約40%も節減することができます(当社シミュレーションによる)。

## 4 遮音効果

スペーシア特有の構造から、音の伝わりを大幅にカットします。

## スペーシア構造図



透過損失測定値はJIS等級T-2をクリア、音域全体にわたる優れた遮音性能を実現しています。

## 5 施工性

耐風圧強度は複層ガラスの約1.5倍もあり、たとえば設計風圧力が1,800N/m<sup>2</sup>の場所で2.0m<sup>2</sup>のガラスを使用する場合、ペアマルチでは厚さ14ミリ(FL4+A6+FL4)が必要でガラスの概算重量は40kgになりますが、スペーシアでは厚さ6.2ミリで30kgと軽く、施工性に優れています。

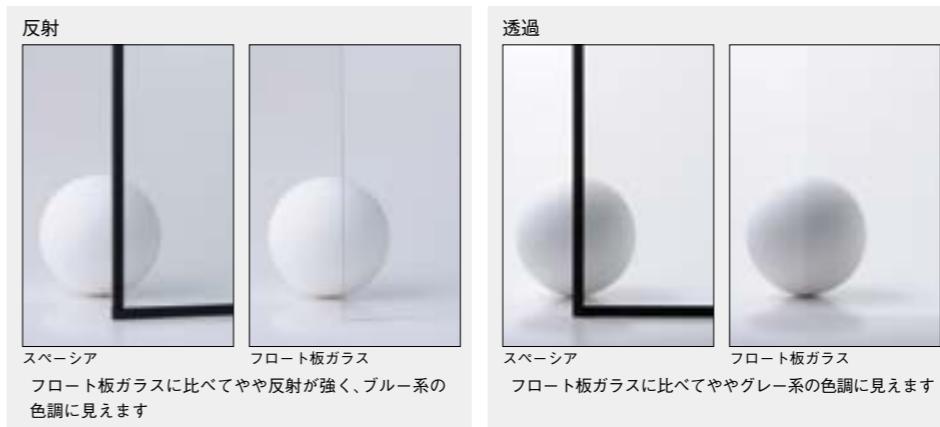
## 6 取替簡単

6.2ミリ厚のスペーシアは今お使いの一般的な一枚ガラス用サッシに納まります。ガラス部分の採光面積もそのままで、これまでと同じ室内空間を保てます。



●朝日プラザ柏木(宮城)

## 色調の比較



※この色調見本は印刷のため実際の色と多少異なります。ご採用の際にはサンプルによるご確認をおおすすめします。撮影条件はP.205をご参照ください。

## ●性能表

品種	品種略号 構成品種	呼び厚さ (ミリ)	光学的性能				熱的性能		結露の 発生する 外気温度 (℃) <sup>*1</sup>	
			可視光		日射		紫外線 透過率 (%)	吸収率 (%)		
			透過率 (%)	反射率 (%)	透過率 (%)	反射率 (%)				
スペーシア	RSFL3SH	0.2	透明3	6.2	78.5 OUT	13.2 IN	13.9	60.3 OUT	18.3 21.4 36.7 1.3 0.65 -26	
	網入磨6.8	0.2	RSFL3SH	10	75.3 OUT	13.7 IN	13.4	54.9 OUT	18.1 27.0 31.9 1.3 0.65 -29	

※本表の数値は、光学的および熱的性能を示す一般的な数値であり、各製品の性能を保証するものではありません。

※1 結露の発生する外気温度の算出条件: 室内温度20°C、室内相対湿度60%、室内自然対流、戸外風速3.5m/sの場合

## ●品種表

品種	色・パターン	構成品種			呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
		室外側ガラス	真空層	室内側ガラス			
スペーシア	透明	Low-Eガラス3ミリ	+	0.2ミリ	+ フロート板ガラス3ミリ	6.2	2,400×1,500
		Low-Eガラス5ミリ	+	0.2ミリ	+ フロート板ガラス3ミリ	8.2	3,000×2,000*
		Low-Eガラス5ミリ	+	0.2ミリ	+ フロート板ガラス5ミリ	10.2	2,400×1,500
	不透明	網入磨板ガラス6.8ミリ <sup>*1</sup>	+	0.2ミリ	+ Low-Eガラス3ミリ	10	1,800×1,200

\*1 網入磨板ガラス、網入すり板ガラスで構成する場合は、菱形ワイヤーとなります。

※ご使用にあたっては、耐風圧強度、熱割れなどをご検討のうえ、ガラス品種・呼び厚さ・面積を選定ください。

## 断熱性能比較デモ



※ガラス奥側(室外側想定)は2°C、ガラス内側(室内側)は20°Cの設定です。

## 断熱性能比較デモ(サーモカメラ映像)



1枚ガラス (5ミリ) 6.3°C

スペーシア 18.8°C

※真空ガラス スペーシアの方が、室内側ガラスの表面温度が高く、断熱性能が優れていることがわかります。